

第15回 福岡県小学生秋季陸上競技大会 競 技 注 意 事 項

[参加資格]

1. 福岡県内に本拠を置くクラブチームに所属する小学 4～6 年生であること。また、県内小学校に通学する、あるいは、県内在住の小学生に限る。
2. 一人1種目以内(リレーを除く) リレーの編成は、クラブ単位とし、1 チーム 6 人以内(4 年生以上)であること。
3. 小学校などの定期健康診断等で特に異常が認められなかった児童で、保護者が出場の同意した者※(一財)福岡陸上競技協会が指定する新型コロナウイルスについてのガイダンスに沿って事前健康チェックし、大会当日持参し、体調管理チェック表(大会前)及び小学生参加同意書を主催者に必ず提出すること。

[競技方法]

1. 本大会は、2021 年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び大会規則によって実施する。
2. 競技者の招集時刻は、次のとおり行う。

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始 30 分前から	競技開始 15 分前まで
フィールド競技	競技開始 50 分前から	競技開始 30 分前まで

- ・各種目は、競技開始前の招集完了時刻前に、招集所で招集を受けなければ、出場を認めない。
 - ・リレーオーダー用紙は、招集完了 1 時間前までに提出完了すること。決勝は、改めて提出すること。
3. 本大会のレーン順、試技順はプログラム記載通りとする。
 4. スタートは、クラウンチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が 2 回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
 5. 競技に際してはオールウェザー用のスパイク又はシューズを使用すること。ただし、9mm 以下とする。走高跳及びジャベボール投については、12mm 以下とする。
 6. トラック競技は、タイムレース決勝とする。
 7. リレー競走におけるテークオーバーゾーンは 30m である。
 8. 80m ハードルは、スタートから第 1 ハードルまで 13m、ハードルの高さ 70cm、ハードル間 7m、ハードル台数 9 台、最終ハードルからフィニッシュまで 11m とする。
 9. 跳躍、投てき競技は、試技を 2 回とする。
 10. 走高跳(はさみ跳)は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。一つの高さ 2 回までの試技とする。2 回連続して無効試技となると競技終了となる。
 11. ジャベボール投は、やり投ピットで行う。(投てき角度もやり同様とする)
なお、助走距離は 15m 以内とする。
 12. 3 位以内は、表彰対象として、賞状等を発行するので、関係者 1 名が取りに来ること。
表彰式を実施しない。
 13. 選手は競技する者以外は、トラック及びフィールド内に立ち入ることを禁止する。
(指導者・保護者も同様である。)ただし、各クラブ 2 名以内の引率者のみ入場を許可する。
 14. 個人情報の取り扱いについて
主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、公益財団法人日本陸上競技連盟の個人情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等にのみ利用する。

[その他]

1. 待機場所については要項の【別紙】に記載しているので、そちらを参照すること。